


広報かこがわが広報紙コンクールで優良賞

広報紙の理念やコンセプトをブラさない工夫が評価

| | |
|--------------|--|
| 主催 | 毎日新聞社、毎日文化センター |
| 内容 |  <p>近畿各市町村や議会事務局、広域行政組合の優れた広報紙を審査する、第34回近畿市町村広報紙コンクールの結果が発表され、広報かこがわ 令和4年9月号が優良賞（13位タイ）に入賞しました。</p> <p>読みやすく工夫し仕上げた点のほか、広報紙の編集方針や理念を設定し、コンセプトがブレないようにしたことが評価されました。</p> <p>【審査講評一部抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編集方針をしっかりと三つ定めていることに拍手を送る。「加古川の心まで届ける広報紙」の理念の「心」の言葉に訴える力がある。 ・「田園まちづくり制度」の特集の「地域で描く」の考え方と言葉が良い。制度を活用した取り組みは具体的で良い。空き家問題にも焦点を当てているのも評価する。 ・表紙と2ページ以降が一連して気分よく読み進める。緑の中大空の下、老若男女が寄り集い明るい未来を予感させる。 ・特集1は、楽しみながら地域の現状や制度を見ていける。まさに情報の「見える化」を目指し、成功している。文字は小さくても余白、レイアウトによりすっきりとさせている。 ・特集2は、関連して考えさせられる。特にP8の危険ポイント1~4は具体的で自分事のできる。上手。 ・記事を囲む「インフォメーション」の手法は、個々に独立していることを明確にし、読み手にはっきり選択させる。全部見てほしいという思いが伝わる。 <p>※紙面データは提供可能です。 (<input type="checkbox"/> 初めて ・ <input type="checkbox"/> 恒例 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 回目)</p> |
| 対象（参加者） | 近畿各市町がR4年4月～10月に発行・発表した広報紙媒体で、応募総数は82件。 |
| 目的・背景 その他 | 毎日新聞社主催のコンクール。近畿市町村広報紙セミナー参加団体を対象に、優れた広報紙を表彰。 |
| 市ホームページ | 掲載しない |
| 広報かこがわ | 掲載しない |

問合せ先

加古川市 広報・行政経営課 広報広聴係
(担当：藤本・米田) ☎079-427-9107 (内線 2175)